

## Nバスやリニモの新たな活用を提案しています

3月議会の一般質問より

イケアやイオンの出店が予定されています。市内の既存の商店の新たな魅力を探し出し、例えばスイーツや雑貨などのカテゴリーに分けてNバスやリニモ、レンタルサイクルなどでつないで新たな商圈づくりをしていくよう提案していきます。

また歴史めぐりのルートやあぐりん村のお弁当などを組み合わせて市内の観光資源と商業施設のコラボレーションもしていきたいと考えています。医療機関や日常の買い物ができるルートをつければ高齢者や交通弱者の生活支援につながっていくかもしれません。新たな公共交通のニーズを創出することで新たなユーザーが生まれ既存のネットワークが広がっていくかもしれません。わくわくするような交通ネットワークをつくっていきます。



## 放課後子ども教室の拡充に努めていきます

3月議会の一般質問より

これまで放課後子ども教室の開設、拡充してきましたが、市内のすべての小学校に開設するよう努めています。また児童クラブや学童保育所なども一元化し、所得制限を設けながら保護者の負担を軽減できるようにしていきます。

## 里親制度の啓発を

3月議会の一般質問より

不妊治療を続けたが効果が得られず特別養子縁組を希望しても、こちらは年齢の制限があるため、せっかくの新しい家族ができる機会を逸してしまいます。こうした現状を知つてもらい、不妊治療を受ける夫婦にも社会的養護の理解を深めてもらうよう求めました。また成人するまでの期間だけ里親になる養育里親などの啓発をするよう求めていきます。

みんなの抱える日々の暮らしの中での**疑問やお願い、困り事**を聞かせて下さい。

発行者：**佐野 尚人** ☎480-1114  
愛知県長久手市長配1丁目707番地の2  
✉ nagakute@sano-naoto.com ☎ 0561-61-2085

NAOTALK 最新情報を随時更新中!!  
HP [www.sano-naoto.com](http://www.sano-naoto.com) Twitter @nagakutenatalk

※この活動報告は、政務活動費の一部を使用しています。

## 新たな長久手のために

NAOTALK 長久手市議会議員  
**佐野尚人**  
議会活動報告



## ウッドスタート(出産祝い事業)が始まります

昨年の一般質問で出産時に木のおもちゃや木製の食器を贈るウッドスタート事業を実施するよう求めていましたが、平成27年度よりこの事業が始まります。

長久手市と交流自治体である長野県南木曽町とは水でつながっています。長久手市は近隣市町とともに愛知中部水道企業団を運営し水道事業を行つていて、その水源となる木曽川水系の森は南木曽町のように上流域の町村にありますが、南木曽町の人口は長久手市の10分の1にも満たないものです。水源の森を支えていくためにも新たな交流の軸となる事業の必要性を感じていました。南木曽町の伝統工芸である木工製品を贈るこのウッドスタートが新たな交流のきっかけになり、水源の森を守る事にもつながっていくと言うメッセージを伝えていければと思います。

また木や森に寄り添つて生きる力を学ぶ木育導入を提案していましたが平成27年度から保育園などに木製の遊具を設置していきます。木の遊具で遊びながら自然と寄り添うライフスタイルを感じてもらうきっかけ作りになればと思っています。

## スクールソーシャルワーカーを配置します

スクールソーシャルワーカーを養成するとともにその配置を求めてきましたが、順次小中学校に配置をしていきます。また愛知県立大学と連携をしながら人材の育成をしていきます。スクールソーシャルワーカーを設置する事によって学校生活での困りごとを様々な社会資源やサービスと結びつけて解決に導いていきます。

## 保育所などを訪問支援できるようにします

障がい児が通う市内外の保育所での生活をサポートするために相談支援センターと連携していきます。これまで障害福祉サービスの保育所等訪問支援ができる体制が市内になかったためサポートができていませんでした。  
平成27年度より新たな相談支援員を配置し市独自の体制でサポートしていきます。

## 市が洞学童保育所を建設します

平成26年に長久手学童保育所の保護者会の皆さんと要望書を提出し、市が洞学童保育所の建設をします。  
平成27年度中の完成を目指します。



## 放課後子ども教室の定員を増員します

放課後子ども教室の待機児童がいるなかで、10人にも満たない参加で実施している日も多く、年間を通して多くの児童に参加してもらえるよう定員制を止めて登録制に移行するよう求めていますが、平成27年度はとりあえず定員の増員で対応してもらいます。また地域の人材を広く活用して魅力的なプログラムを増やせるよう求めていきます。



## 高齢者を支えるまちづくり

グランドゴルフやカローリングなど高齢者に人気のスポーツを推進するため、占有スペースの確保を要望してきましたが、福祉の家の南側をグランドゴルフ場として整備していきます。また、福祉の家で行われている転倒予防教室や筋力向上トレーニングの拡充を求めていきます。



## スマホのガイドラインづくり

中高生の間でスマートフォンなどの携帯端末をめぐるトラブルが深刻化しています。刈谷市などの先進例を示し学校やPTAと連携しながらスマホの使用制限を含めた安全な使用的ガイドラインづくりを提案してきました。学校や保護者と協力してすすめていきます。

## バイオマス発電の提案をしています 3月議会の一般質問より

今全国で70箇所のバイオマス発電施設の建設が予定されています。自然エネルギーの活用はもちろんのことですが、バイオマス発電のエネルギーとなる木製チップは間伐材を利用することで荒廃する山林を再生するきっかけになる可能性があります。長久手市にバイオマス発電施設をつくり、交流自治体である南木曽町や阿智村清内路に「長久手の森」をつくる水源の森を守りながらその間伐材をチップ化したり、モリコロパークの剪定枝など自然エネルギーを活用した環境にやさしい、災害に強いまちづくりをすすめていくよう提案をしました。

